# ■ 男女共同参画を推進する具体的施策の取組状況調査(平成28年度) <第2次高梁市男女共同参画基本計画>

# 基本目標: I 男女が互いの人権を認め合う意識づくり

it	施策の方向	具体的施策 (平成24年度~平成33年度)	平成28年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
	(1)家庭・学校・	1 人権啓発リーフレットの作成・配布	1. 人権啓発リーフレット「きずな」を作成し、市内幼保小中高園、公民館等に配布するとともに、各種研修会	14,000 部	1 社会教育課
	地域等における		等で活用した。		
	理解・意識づく りの推進	2 地域人権活動ネットワーク事業	2. 富家小学校において、「人権の花運動」と「人権スポーツふれあい教室」(岡山シーガルズ)を実施した。		2市民課
		3 男女共同参画啓発・研修事業	3. 人権問題学習講座を6回開催し、うち1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。	3. 受講者 179 名	3 社会教育部
			H28.6.17 (金) 開催 演題「すべての人に"居場所"と"出番"を!」~置かれた場所で輝くには~		市民課
			講師:岡山県男女共同参画推進センター情報交流員 小林鈴代 氏		
ŀ	(2)男性・子どもへ	1男性の参加を促す学習会等の開催	1・2 各校園がPTAと子どもを対象に研修等を実施し、様々な人権問題についての理解と認識を深めた。	受講者数	1 社会教育記
	の理解・意識づ			1,456 人(女性含	
	くりの推進			む)	
		2親子で参加できる学習会等の開催			2 社会教育記
Ī	(3)広報・啓発活動	1男女共同参画に関する情報収集	1. パンフレット・ポスターを庁舎内へ掲示し啓発を図った。		1秘書政策認
	による理解・意		岡山県男女共同参画推進センター等からの研修案内・文書通知を受付した。		市民課
	識づくりの推進	2 広報誌、市ホームページ、行政チャンネル等を活	2 ホームページに掲載(平成24年~)		2 市民課
		用した情報提供	第2次高梁市男女共同参画基本計画、男女共同参画に関する市民・事業所意識調査結果について		
			男女共同参画に関する具体的施策の推進状況を掲載。		
	 (1)国際社会の動	  1男女共同参画に関する情報収集(再掲)	1. パンフレット・ポスターを庁舎内へ掲示し啓発を図った。		1市民課
	向の把握		岡山県男女共同参画推進センター等からの研修案内・文書通知を受付した。		
		2 広報誌、市ホームページ、行政チャンネル等を活			2 市民課
		用した情報提供(再掲)	第2次高梁市男女共同参画基本計画、男女共同参画に関する市民・事業所意識調査結果について		
-		4.14.1.0.40.7.7.10.41.41.4	男女共同参画に関する具体的施策の推進状況を掲載。		4 70
		1トロイ市との相互派遣事業			1 秘書政策認
	交流の推進				
		2 市民と留学生との交流会事業	2 市内団体国際交流活動支援事業として、吉備国際大学留学生と市民の交流活動を行った。	2. 2 回	2 秘書政策記
			(松山踊り、異文化交流フェスタ)		

## 基本目標:Ⅱ あらゆる分野へ男女がともに参画できる社会づくり

方針	施策の方向	具体的施策(平成24年度~平成33年度)	平成28年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
推 1	(1)各種審議会·委	1審議会等における女性委員の登用率向上	1. 関係部署への周知・依頼を行うものの、充て職で委員をすることが慣例化している審議会等も多く、女性委	1. 22. 3%	1市民課
政	員会等への女性		員を大幅に増やすには、意識改革と一定の期間が必要である。		
策 · 方 針	の積極的登用				
計 決 定	(2)女性の人材育	1人事考課制度の導入による人材育成	1. 管理職及び係長級職員を対象に人事考課を実施し、女性の登用の参考とした。	1 39 名	1総務課
の 場	成と管理・指導		平成 29 年度定期人事異動における女性の昇格者は 25 人(内課長級 1 人、補佐級 10 人、係長級 12 人、主任	22. 8%	
~ 0	的立場への登用		2人)。		
男女共	促進		全管理職(課長補佐級以上)に占める女性の人数は 39 人で、割合は 22.8%		
共同		2 ワーキング・グループなどへの女性職員の積極的	2. 次のプロジェクトチームへ女性職員を積極的に参加させた。	2 7名	2 総務課
参画		な参加促進	高梁市観光戦略アクションプラン推進チーム…7 人(24 人中)		
の		3市内事業者等への広報・啓発等	3. 特になし		3 産業振興課
2	(1)家庭生活での	1男女共同参画啓発・研修事業(再掲)	1. 人権問題学習講座を6回開催し、うち1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。	1. 受講者 179 名	1 社会教育課
家庭	男女共同参画の		H28.6.17 (金) 開催 演題「すべての人に"居場所"と"出番"を!」~置かれた場所で輝くには~		市民課
•	促進		講師:岡山県男女共同参画推進センター情報交流員 小林鈴代 氏		
地域社会		2 男性のための料理・育児・介護教室等の実施	2. メタボ予防、減塩等をテーマに地元産の野菜を使った献立を用いて料理教室を実施した。(健康づくり課)	2. 9回102名	2健康づくり課
会			栄養改善協議会主催 9回/年 延べ 102人		
にお			2. 介護保険課 介護教室(高齢者を介護している家族介護者を対象としているので、本項目の対象外事業とな		介護保険課
ける			ります)		
男女	(2)まちづくりや	1 女性消防団員育成事業	1. 一般家庭の火の元点検や幼少期の防火思想普及を目的として、市内の幼稚園、こども園、保育園を訪問しパ	1. 女性団員数	1消防総務課
共同	防災活動等での		ネルシアターを上演した。また、応急手当普及員講習を受講し、地域の小学校等で実施される救急法講習へ指	29 名	
参 画	男女共同参画の		導員として参加、消防職員とともに応急手当普及啓発に努めた。その他、各種消防団行事へも参加し、防火防	(1) 10回23名	
の 促	促進		災活動を行った。	(2) 6日20園	
進			(1)一般家庭の火の元点検	17 名	
			(2)パネルシアター上演	(3) 3日間 10名	
			(3)応急手当普及員講習	(4) 15日70名	
			(4)消防団各種行事(出初式、防火パレード、訓練、救急法指導、研修会等)		
		2 婦人防火クラブ等結成事業	2. 防火防災思想普及のため婦人防火クラブが主体となった事業を実施した。	2. 14 団体 575 名	2警防課
			(1) 高梁市婦人防火クラブ連絡協議会会議の開催	(1) 1回12名	
			(2) 火災予防期間中のイベント参加と市内の保育園等を巡回し防火風船配布	(2) 20回36名	
			(3) 消火訓練等	(3) 2回80名	
			(4) 自己研鑚のための視察研修の実施(岡山県消防学校リーダー研修)	(4) 1回3名	
			(5) 岡山県女性(婦人)防火クラブ員教急講習会	(5) 4回104名	

### 基本目標:Ⅲ 男女がいきいきと働ける環境づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度~平成33年度)	平成28年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
න් 1	(1)男女の均等な	1男女雇用機会均等法等の周知	1. 特になし		1 産業振興課
の 環 働	雇用機会と待遇				
境場に	の確保	2 企業等の積極的改善措置の推進	2. 特になし		2 産業振興課
お	(2)働きやすい職	1 パワハラ、セクハラ防止のための事業所への広	1. パンフレット、ポスターを掲示した。		1 産業振興課
け る a	場環境の整備	報・啓発等			
る男女共同参画		2パパ・ママ・子育て応援企業登録事業	2. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子	2. 平成 28 年度末	2 こども未来課
开 同			育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった	登録企業数 20 企	
			登録企業に奨励金を支給した。	業	
の た			平成28年度末 登録企業数 20企業		
2	(1)女性の職業能	1各種職業能力向上セミナー等の広報・周知	1. 再就職を希望する女性向けキャリアアップ講座の広報周知		1 秘書広報課
女 性	力の訓練・開発		1. 求職者支援訓練受講生募集についての協議を独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構岡山支部と平成 28 年		産業振興課
の	と再就職等の支		6月に実施。その後支援制度について定期的に広報たかはしに掲載。		
就 業 等	援		1. 平成 28 年 10 月 19 日に女性就職応援出張相談会を開催。		
チャ	(2)自営業等に従	1 自営業者に対する女性の経営参画の意識啓発	1. 平成 28 年 9 月 7 日、14 日、21 日、28 日に備北商工会主催、市共催で創業塾を開催。(産業振興課)	参加人数 13 人	1 産業振興課
レン	事する女性の支		1. 高梁地域農村生活交流グループ協議会へ経営参画についての意識啓発を実施した。	女性受講者	農林課
ジ 支 援	援		1. 各種スクール(ニューピオーネ、トマト、ピーチ)を開催し、市内在住又は就農希望の人を対象にほ場での	t° オーネ 14/34名	
援			実習による栽培講習により栽培から収穫までに必要な技術の修得を支援した。	トマト 4/8名	
				ピーチ 3/9名	
		2 家族経営協定締結農家の促進	2. 備北広域農業普及指導センター等の農業指導機関との連携により、新規の認定農業者や再認定を行う農業者	協定者数(配偶者	2 農林課
			への農業経営改善計画書作成に併せ、配偶者間で家族経営協定締結について推進を行った。	間)新規2戸	
				※累計 37 戸	

方針	施策の方向	具 体 的 施 策 (平成24年度~平成33年度)	平成28年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
事 3	(1)ワーク・ライ	1 ワーク・ライフ・バランス推進のための普及啓発	1. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子	1. 平成 28 年度末	1こども未来課
生 ワ   活	フ・バランスの	事業	育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった	登録企業数 20 企	
の ク	普及啓発		登録企業に奨励金を支給した。	業	
調・和ラン			平成28年度末 登録企業数 20企業		
0 7	(2)育児・介護等と	1パパ・ママ・子育て応援企業登録事業(再掲)	1. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子	1. 平成 28 年度末	1こども未来課
推 進 バ ラ ン	仕事の両立のた		育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった	登録企業数 20 企	
	めの環境整備		登録企業に奨励金を支給した。	業	
ス			平成28年度末 登録企業数 20企業		
仕					

## 基本目標:Ⅳ 男女がともに健やかに過ごせる生活づくり

方針	施策の方向	具 体 的 施 策 (平成24年度~平成33年度)	平成28年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
1	(1)ライフステー	1 すこやかプラン 21 推進事業			1健康づくり課
生	ジに応じた健康	① 乳幼児健診の実施	①乳児期前期・後期、1.6歳児、2.6歳児、3歳児の児を持つ保護者を対象に、一人 5回の集団健診の場を提	① 乳児健診 16	
をを	支援	乳幼児の心身の発達状況をみるとともに、保	供している。健診により、児の発達状況の確認とともに、毎回、育児支援アンケートを実施している。発達に	0	
週 じ		護者の育児上の不安や悩みについてアドバイス	遅れのある児に対しては、心理相談、医療機関等を経て療育事業へ繋げ、必要に応じて就学まで支援する。育	延べ 354 人	
健		する。	児アンケートを元に、育児についての不安や悩みをしっかり聞くことにより、育児不安の軽減を図り、育児に	1.6健診10回	
生涯を通じた健康支援		・乳児健診(16回/年)	ついてのアドバイスを行う。また、育児支援アンケートの結果により、要支援、要注意、要指導と指導の優先	延べ 150 人	
援		・1.6 歳児健診 (10 回/年)	順位をつけて健診事後フォローを行っている。	2.6健診10回	
		・2.6 歳児健診 (10 回/年)	未受診者については、各担当保健師により、健診再勧奨及び未受診者の状況を把握している。	延べ 179 人	
		・3 歳児健診 (10 回/年)		3 歳児健診 10 回	
				延べ 191 人	
		② 親子教室、育児相談の実施	②離乳食教室、親子教室、育児相談、要観察児教室等を実施し、子育ての方法や疑問、不安、悩みについて個	② 親子で遊べる	
			人の生活スタイルや要望にあわせ、解決に向けての支援を行った。同年代の子どもを持つ親同士の交流も深め	教室 19 回 108 組	
			ることができた。 保護者 499 人、乳幼児 522 人	離乳食教室 4 回	
				延べ 42 組	
				育児相談延 29 回	
				延べ 165 組	
				要観察児教室 24	
				回 延べ 184 組	
		③ 思春期ふれあい事業の実施(市内7中学計14	③ふれあい体験の前に行われる事前学習では生と性、性感染症の問題について、助産師から話を聞き、また妊	③ 市内7中学校	
		回)	   婦シミュレーターによる妊婦体験、赤ちゃん人形での抱っこの練習等を行う。ふれあい体験学習では、乳幼児	で(3 年生 224	
			│ │と保護者の参加協力を得て交流を行った。また、実施前後にアンケートを行った。(赤ちゃんのかわいさ、親子	名)、	
			の絆、両親への感謝等の感想がだされた)	事前学習 7 回	
			子宮頸がんワクチン実施:0回(3回接種) 対象:中学1年~高校1年の女子	  体験学習7回	
		   ④ 不妊・不育治療支援事業の実施	  ④   不妊治療助成:11 件 うち出産 2 件、 不育治療助成:0 件	4 不妊治療助成	
				11 件	
				   不育治療助成 0	
				件	
		   ⑤ 妊婦健診受診券交付、妊婦健診費用助成事業の	⑤ 母子健康手帳交付数 162 件	⑤ 母子手帳交付	
		実施	妊婦健診費用助成件数 延べ 172 回	数:162件	
				延べ 172 回	

1	(1)ライフステー	⑥ 特定健康診査・各種がん検診の実施	⑥ 特定健診受診券は個人通知、各種がん検診と共に愛育委員を通じた「成人検診ガイドブック」の配布と受診	⑥ 受診者数
生	ジに応じた健康	〇受診率を向上させるための普及啓発	勧奨を行う。オフトーク、有線放送等での広報活動や健診体制として総合検診(3 会場)・合同検診(13 会	特定健康診査
生涯を通	支援	CATV・広報紙による受診勧奨、総合健診	場)の実施と 17 施設の個別医療機関に委託する。	1, 278 名
ľ		個別医療機関・合同検診等検診体制の充実	節目年齢対象者には、個別通知による無料検診を案内し、集団検診・個別検診で活用を紹介。	
た健		〇電話による個別受診勧奨	受診しやすい合同検診体制(特定健康診査と各種がん検診の同時実施)を整備。	各種がん検診
康支援		・乳がん検診	・乳がん検診 受診者のうちがん(疑い含)であった者 4名	1, 293 名
援		・子宮頸がん検診	・子宮頸がん検診 受診者のうちがん(疑い含)であった者 0名	1, 229 名
		・胃がん検診	・胃がん検診 受診者のうちがん(疑い含)であった者 1名	1, 300 名
		・胃がんリスク検診	・胃がんリスク検診 受信者のうちがん(疑い含)であった者 0名	246 名
		・大腸がん検診	・大腸がん検診 受診者のうちがん(疑い含)であった者 10名	2, 795 名
		・前立腺がん検診	・前立腺がん検診 受診者のうちがん(疑い含)であった者 4名	601 名
		・結核・肺がん検診	・結核・肺がん検診 受診者のうちがん(疑い含)であった者 2名	2, 490 名
		⑦ 若い世代の検診の実施	   ⑦ 健康診査に恵まれない家庭や自営業を対象に健康診査(血液検査、血圧測定、尿検査、身体計測、内科診察)	⑦ 受診者数
		・20~39 歳の女性を対象とした健診	を3会場で実施。 要精密検診1名 要医療1名	40 名
		⑧ 生活習慣病予防のための健康教育・健康相談の	⑧ 生活習慣病予防のための健康教育・健康相談等の実施	⑧ 参加者数
		実施、我が家ではつらつ事業の実施	総合健康教育 相談 81 会場 1,751 名	(延)
			健康スポーツ講座 26 名 12 回	1, 751 名
				1 会場 26 名
		⑨介護予防のための健康教育、健康相談の実施	⑨ 介護予防のための健康教室・相談等の実施	⑨ 健康教室参加
			高梁地域は、ミニデイサービス事業で、各地域は介護予防教室の中での実施。	者数 (延)
			内容:運動機能向上・口腔機能向上・低栄養の改善に向け、運動指導士・歯科衛生士・栄養士が健康教室	ミニデイ 2,625 名
			を行う。ロコモ予防体操を各教室実施、行政チャンネルでのロコモ体操の PR を実施。	一次 2,039名
			介護予防健康教室 215 回	
			⑩ 栄養教室、食生活改善講習会等食育に関する教室実施	① 同左
		教室等食育に関する教室の実施	栄養教室 3 会場 30 回 参加者延べ 586 名	
			ライフステージごとの食生活講習会 120 会場で実施 参加者 2, 091 名	

(1)多様なライフ	1子育て支援拠点整備事業	1. 子育て支援センター「ゆう・ゆうひろば」を開設。開所時間平日の午前10時~午後4時。	1. 開所日 245 日 1~4 こど
スタイルに対応		平成28年度は245日開所、利用者延 4,578人	課   利用者延 4, 578
した子育て支援		・ゆう・ゆうタイム(ミニイベント)11回開催、参加人数延 455人	人
対策の充実		・さてらいとひろば"ゆうゆう"(出張ひろば) 10回開催、参加人数延 141人	
		家庭相談日開設24回、相談業務56件	
	2 放課後児童健全育成事業	2. 平成28年度は14箇所で学童保育を実施。利用登録児童数303人(平成29年3月31日時点)	2. 利用登録児童 数 303 人
	3家庭児童相談事業	3. 家庭児童相談員を相談窓口として対応	
		平成28年度は、相談総数53件(うち新規53件(要保護22件、要支援8件、その他23件)の相談が	3. 相談件数 53 件
		あった。(児童相談所送致は0件)	
		「高梁市子どもを守るネットワーク」で継続して対応中	
	4 要支援児対策事業	4. NPO法人 color 及び私立保育園に業務委託し、心身の障害等の理由により支援が必要な児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導などを実施し、児童の心身の成長発達並びにその保護者の育児不安の軽減等に努めた。	4. 利用児童数
		平成28年度実績	要支援児保育委
		· 要支援児保育委託 (NPO 法人 color) 対象児 4 人	託 4人
		・支援保育委託 (私立 2 園) 対象児 1 3 人 ・支援保育 (公立 1 7 園) 対象児 1 0 4 人	支援保育委託
		・スクラム作戦 情報交換会 38会場 28日間	13 人
		検討件数 343件 従事者延 374人	支援保育 104 人
		スクラム会議 369回開催(うち61回子ども課参加)	

(2)地域ぐるみで	1子ども会活動支援事業	1. 子ども会(2 1 団体、会員数836人)を支援するため活動費の助成(助成金額554,000円)したほ	1. 団体数 21 団体	1~2 こども未
の子育て支援の		か、活動活性化のため、市や岡山県子ども会連合会主催のイベント(習字・写生大会、交流会など)に参加した。	会員数 836 人	課
推進			助成金額	
			554,000円	
	2 三世代のよさ再発見事業	2. 特になし		
	3 少年団活動等支援・育成事業	3. 高梁市少年団連絡会に登録している少年団 3 団体(87 名)に活動助成金を交付し、活動を支援した。	3.3団体 87名	3 社会教育課
		3. スポーツ少年団に対し市内体育施設の使用料免除及び活動補助金を交付して支援した。(スポーツ振興課)	27 団体	スポーツ振興
			団員 594 人	
(3)ひとり親家庭	1ひとり親家庭等相談事業	1. 子どもの養育や生活について、様々な不安や悩みを抱えるひとり親家庭等に適切な対応を行うために、母子	1. 相談件数 344	1~4 こどもオ
等への支援	(相談、自立支援、母子福祉資金貸付制度)	自立支援員による情報提供、相談業務をはじめ、求職活動に関する支援を行った。	件	課
		母子自立支援員相談件数延344件	母子福祉貸付相	
		母子福祉貸付相談件数31件	談 31 件	
			2. 延べ支給人数	
	2 児童扶養手当支給事業	2. ひとり親家庭等に手当を支給することにより、生活の安定と自立促進に努めた。	全部支給:934	
		延べ支給人数 (全部支給) 934人	人、一部支給:	
		(一部支給) 1, 487人	1,487人、2子加	
		(2子加算) 926人	算:926人、3子	
		(3子加算) 299人 支給金額 91,086千円	加算:299人、支	
			給金額 91,086 千	
			円	
	3 ひとり親家庭等医療費助成事業	3. ひとり親家庭の健康管理向上に資するため所得に応じた自己負担額を除いた医療費を支給した。	3. 受給対象者	
		受給対象者140人、延支給件数1,573件、支給金額4,090千円	140 人、延支給件	
			数 1,573 件、支給	
			金額 4,090 千円	
	4 ) to 10 fe A - t /A - t - W	4. 保護者が死亡した児童に年金を支給し、慰撫激励を行った。	4. 対象児童 28 人	
	4 遺児年金支給事業	対象児童28人、支給金額680千円	支給金額 680 千	
			円	

3	(1)高齢者・障害	1各種相談・支援事業	1. 各種相談(行政相談、なやみごと相談、弁護士無料相談、消費生活相談、司法書士相談)を実施し、様々な	1. 行政相談 51 回	1市民課、福祉課、
安高	者・外国人等が		相談支援事業を行った。(市民課)	なやみごと相談 39 回	介護保険課
心齢し者	暮らしやすい環			法律相談 57 回	
て・	境整備			消費相談 12 回	
iらせる 者				司法書士相談 19 回	
た・			1. 障害者の種別等に応じた相談支援を行うため、市内の 4 事業所(旭川荘、たいようの丘、NP0 法人 color、	1. 相談実績	
の国			NP0 法人発達支援ネットワークつむぎ)に委託して相談事業を行った。(福祉課)	7,679 件	
  環境を  強を  が			1. 地域包括支援センターにおいて、高齢者及び介護者等の介護や、福祉サービス等の相談支援を行った。	1. 相談実績	
整が 備			(介護保険課)	延 10, 753 件	
		2 バリアフリーのまちづくりの推進	2. 特になし。(計画の工事を完了したため)		2 まちづくり課
			2 要支援・要介護認定のある高齢者ができる限り住み慣れた住宅等で暮らし続けることができるよう、段差解	212 <del>件</del>	介護保険課
			消等の住宅改修を行った者に対して介護保険住宅改修費の給付を行った。	22, 049, 925 円	
	(2)高齢者・障害	1 障害者地域活動支援センター事業	1. 市内 3 箇所で事業を実施(NPO 法人きらめき希望会(1 箇所)、ハピネスたかはし会(2 箇所))し、障害者に	1. 実利用者	1~3 福祉課
	者。外国人等の	2健やか高齢者生きがい支援事業	対して生産活動や交流促進の機会を提供するなど、地域生活支援を行った。	40 人	
	社会参加の促進		2. 高梁市社会福祉協議会、有漢荘、白和荘、グリーンヒル順正へ通所サービス業務を委託し、高齢者の孤独感	2. 延利用者	
		3福祉移送サービス事業	の解消、介護予防効果の促進を図った。	3, 268 人	
			3. 高梁市社会福祉協議会へ福祉移動サービス業務を委託し、高齢者の高齢者の参加促進を図った。	3. 延利用者	
				5, 283 人	
		4 市民と留学生との交流会事業(再掲)	4. 市内団体国際交流活動支援事業として、吉備国際大学留学生と市民の交流活動を行った。	4. 2 回	4 秘書政策課
			(松山踊り、異文化交流フェスタ)		

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度~平成33年度)	平成28年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
市 4 配	(1)配偶者等に対	1男女共同参画啓発・研修事業(再掲)	1. 人権問題学習講座を 6 回開催し、うち 1 回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。	1. 受講者 179 名	1 社会教育課
配   偶 配   者 偶	する暴力の防止		H28.6.17 (金) 開催 演題「すべての人に"居場所"と"出番"を!」~置かれた場所で輝くには~		市民課
か者			講師:岡山県男女共同参画推進センター情報交流員 小林鈴代 氏		
のに		2 若年層へのデートDV防止のための広報・啓発等	2. 特になし		2 こども未来課
暴力防					市民課
防る止め	(2)配偶者等に対	10 V相談事業	1. DV(デートDVを含む。)については、母子自立支援員を相談窓口として相談を受け、関係機関と連携しな	1. 相談件数 24 件	1子ども未来課
及らびゆ	する暴力の被害		がら、必要に応じて警察署や県女性相談所に通知した。		
被 害 暴	者支援				
止及び被害者支援基本計画》あらゆる暴力根絶のための環境整備《		2DVに関する相談窓口の周知	2. 関係機関からの啓発リーフレット、チラシ等を市施設に配置し、相談窓口の周知等の啓発活動を行った。		2市民課
境整備《高梁					